



気候変動が進んだ場合、その影響をより大きく受ける可能性があるのが子どもたちの世代です。りんご脱炭素社会プロジェクトでは、少しでも良い環境を残していくために大人が取り組みを進めていくことはもちろん、未来を担う子どもたち自身にも環境問題について考えてもらうきっかけにしようと、地球温暖化をテーマにしたゲームを作る「Scratch プログラミングコンテスト～信州りんごの未来を救え!」を、長野市に拠点を置くゲーム会社の株式会社アソビズムと実施しました。

子ども向けのプログラミング学習ソフト「Scratch」(スクラッチ)で、「りんごを守る」「地球を守る」「二酸化炭素を減らす」といったテーマで制作したゲームを募集。2025年8～9月にかけて、全国から小学校低学年(1～3年生)部門に19作品、小学校高学年(4～6年生)部門に72作品、中学生部門に41作品の計132作品の応募がありました。11月に各部門の最優秀賞1作品と優秀賞3作品の表彰式を松本市で開きました。



小学校低学年の部 最優秀賞

ムダな電気を消してりんごを守ろう! スイッチOFF!



飯綱町立牟礼小学校2年
みやはら かりん
宮原花輪さん

飯綱町はりんごをたくさん作っていて、近所の人から野菜のお返しにもらうこともあります。そんなりんごが地球温暖化の影響を受けていると知って、悲しい気持ちになりました。りんごをずっと食べられるようにするために、毎日のちょっとした努力が地球を守ると思いました。

夜のトイレが怖くて電気を付けっぱなしにしてよく怒られちゃうので、電気を消せるようになりたいと思って、ゲームにしました。私も電気を消せるようになったので、このゲームで遊んだ人にも自然に電気を消せるようになってほしいと思います。

小学校高学年の部 最優秀賞

再エネでつなごう! 信州のりんご!



上田市立清明小学校5年
からさわ なな
唐澤紗名さん

新聞を読むのが好きで、地球温暖化のニュースをよく読んでいます。りんごがピンチだと思ってショックだったので、少しでも力になりたいと思いました。おばあちゃんの家に太陽光パネルと蓄電池があって、昼間に作った電気をためておいて夜に使うことができると知りました。電気を無駄なく使うのに効果的だと感じて、再生可能エネルギーを使うことも大切な取り組みだと伝えるためにゲームにしました。一人一人が地球に優しい行動をすることがとても大切なので、ゲームに挑戦して楽しみながら学んでもらえたらうれしいです。

中学生の部 最優秀賞

アップルタウンメーカー



松本市立菅野中学校3年
くろさきはる
黒崎遥さん

木を植えることや地産地消が大事だということをゲームを通して伝えたいと思いました。木は二酸化炭素を吸収するので植えると点数は上がりますが、植えるにはお金が必要で、植えた木にも管理費がかかります。そのため、りんごを出荷してお金を稼ぐ必要がありますが、出荷先が違えば二酸化炭素の排出量も多くなります。そうした現実の世界にもある難しさを表現しました。誰でもクリアできるゲームなので、多くの人に環境問題に関心を持ってもらい、行動するきっかけになればいいと思います。

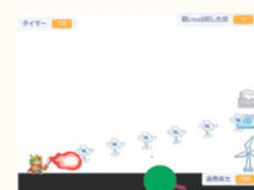
小学校低学年の部 優秀賞



りんごを守るゲーム
上田市立西小学校2年
西原涼佐さん



CO2と戦う!
リンゴ保護&エコゲーム
神奈川県
川崎市立新小倉小学校2年
夏目康太朗さん

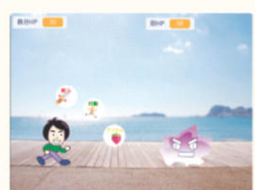


まもれ! 信州のリンゴ
上田市立清明小学校3年
安川奏仁さん

小学校高学年の部 優秀賞



りんごの達人
群馬県
太田市立旭小学校4年
岩村亮汰さん



スクラッチ地球防衛隊
信州りんごの未来を救え!
栃木県
大田原市立大田原小学校5年
加藤英一さん

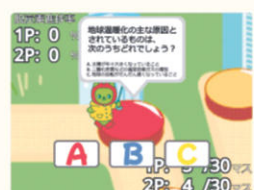


be reborn 激夏の世
界リメイク by りんご
東京都
清見学園6年
河島実莉さん

中学生の部 優秀賞



ボムリィの"スーパー"
カーボンクリア大作戦!
神奈川県
相模原市立旭中学校2年
仁科蒼規さん



目指せゼロカーボン!
すごろくゲーム
長野県
長野県立高等学校附属
中学校1年
小松新さん



二酸化炭素マスターズ
茅野市立長峰中学校3年
山田蒼一郎さん

総評



審査委員長 大手智之氏
(株式会社アソビズム代表取締役 CEO)

132作品もの応募があり、どれもレベルが高く、難しい審査でした。入賞した12作品は、その中でもテーマを上手に語っていると感じて選びました。応募した皆さんがゲーム作りを通して自分自身で環境問題について調べたり、「勉強になった」と言ってくれたりしたことに感動しました。

東京に住んでいた頃は、りんごは「スーパーに行けば買えるもの」くらいに思っていたんですが、10年ほど前に長野に移住してから、りんごを育てるにはさまざまな作業があり、天候が大きく影響するということが

初めて知りました。今回の応募テーマは「信州りんごの未来を守ろう」でしたが、ゲームにすることで、自然形でりんごや環境問題について伝えることができるということを、あらためて教えてもらう機会になりました。

皆さんの作品が、一人でも多くの人にりんごの未来や脱炭素への気づきをもたらすきっかけになることを願っています。今後も、自分の身の回りにある問題や疑問をゲームにして、多くの人に伝えていってみたいです。

Let's Play!

入賞作品12作品を含む一次審査通過作品を特設サイトで紹介しています。実際に遊ぶこともできるので、ぜひ挑戦して楽しみながら地球温暖化について学んでみてください。(遊ぶ場合はキーボードが付いたパソコンなどがおすすめです)

りんごと脱炭素社会 スクラッチ

検索

<https://ringo.shinmai.co.jp/scratch/>



より美しく、より速く。

三菱の新聞用オフセット輪転機は、
高い印刷品質と生産性で新聞製作のお手伝いをしています。



新聞に触れ合い、親しみながら、人は大人になっていく。
世界のさまざまなニュースを
美しいカラー紙面にのせて暮らしへ伝える、
報道の舞台裏で今日も私たちの技術が活躍しています。